



山王台だより11月号

令和3年10月29日
横浜市立山王台小学校
〒235-0016
横浜市磯子区磯子5丁目2-1
TEL 045 (755) 1107

【学校教育目標】自分のよさに気づき、相手の気持ちを大切にしながら、ともに高め合って生きる



観て、ふれて、感じる学び

校長 遠藤 清美

10月16日(土)の運動会は、お天気が心配されたもの子ども達は「元気 楽しむ 山笑パワー」のスローガン通り、元気・笑顔・パワーあふれる競技・演技を魅せてくれました。分散登校もあり、各学年ブロック練習や応援団の立ち上げなど、当日まで2週間という限られた時間の中でしたが、最高のパフォーマンスをしてくれた子ども達を称えたいと思います。マスク生活で子ども達の表情も分かりにくい日々ですが、この日はきらきら輝く子ども達の姿が観ているものに大きな感動を与えたのではないのでしょうか。保護者の皆様には、温かい応援をいただきまして、誠にありがとうございました。

先日、1年生が生活科「あきさがし」の学習で久良岐公園に秋を見つけにでかけました。ドングリをたくさん拾って嬉しそうに帰ってきました。「ぎんなんがくさかったよ」と話す子どもがいました。1年生の中には銀杏を食べたことはあっても、実の状態を初めて見る子どもやあの匂いを初めてかく子どももいたのかもしれませんが。幼いうちに五感を働かせることはとても大切です。タブレット端末では銀杏の知識を得ることはできても実体験にはかないません。

10月から横浜市教育委員会からの教育活動再開に関するガイドラインも、かなり緩和されました。11月は各学年で校外に出での学習活動が増えます。6年生は11月3日(水)~4日(木)に日光修学旅行に、5年生は11月12日(金)~13日(土)に箱根宿泊体験学習に行きます。4年生の宿泊体験学習は一部屋一人当たりの空間が十分確保できないため中止となりましたが、4年生もごみ焼却工場見学やバレー鑑賞と日帰りの体験活動に出かけます。それぞれねらいは違いますが、実体験し本物にふれるという機会は同じです。教科書や資料集、映像などで学んできた知識が、実物にふれることで写真では分からない質感や色、音、周囲との調和、などさらに深い学びへと繋げることができます。

日頃の学習で身に着けた学びと学校行事等で培った体験的な学びが、子ども達の課題解決する力となり、困難なことにも共に助け合い逞しく生きる子ども達を育てられるよう、保護者の皆様や地域の皆様のお力添えをいただきながら取り組んでまいります。